

病院ボランティア 「四つ葉のクローバーの会」のページ

❁ 備えあれば憂いなし ❁

ボランティア 渡辺 春江

昨年、心肺蘇生の手順の講習を受けました。兼ねてより一度経験したいと思って居ましたので好都合でした。考えていたのとは違って、とても戸惑いました。音声で手順は教えてくれますが、とても慌ててしまいました。心肺蘇生の胸に置いた手の力の入れかたとか、その時間の間隔など本番だったらどうなるかと心配でしたが、まず落ち着いてと自分に言い聞かせていました。2、3回練習すると自信がつくと思いました。

愛知万博の会場で倒れた人を**AED(自動体外式除細動器)**で助けたと言うニュースを他人事のように聞いたことを覚えています。この器具を誰でもが操作する事が出来て多くの方が助けられれば幸いです。

日に日に進む医療に私も遅れないよう知識を吸収せねばと思います。忙しい先生方に講習会を開いて戴いてありがとうございました。学習した事を大切に、その場に遭遇した時はこの経験を生かしてお役に立てたらと思って居ります。

編 集 後 記

少しずつ春の訪れを感じる毎日です。

この季節は花粉症に悩まされる人が多いかと思えます。花粉症といえば、今や国民病とまでいわれていますが、意外なことに、花粉症は戦後に初めて報告された新しい病気だそうです。日本では1960年代からわずか40年間で花粉症(特にスギ花粉症)が激増しました。

その原因として、

- ・戦後に大量植林されたスギが開花適齢期をおかえていることに加え、地球温暖化の影響から花粉飛散量が増えたこと
- ・排気ガス、舗装道路の増加
- ・高タンパク・高脂肪の食生活化、不規則な生活リズム、ストレス
- ・近代化に伴う通気性の少ないダニ・カビの温床となる住宅やオフィスの建設などが挙げられるそうです。

まさに、戦後の経済発展によりもたらされた「現代病」といえるでしょう。

花粉症には早めの治療が効果的です!!

(Y.N)